

東京都医学総合研究所 人対象研究に係る公開事項

研究課題	名称	難治性血管炎の病態解明と新規治療法の開発
	目的	本研究は、組織検体および末梢血を分析し、臨床所見および検査結果等と統合した解析を進めることにより、結節性多発動脈炎、高安動脈炎をはじめとする難治性（原因不明）血管炎の病態に関わる因子を同定することを目的とする。得られた知見をもとに、新規治療法の開発につなげることを目標とする。
	実施期間	2024年4月23日から 2030年4月22日まで
研究責任者 （試料・情報 の管理責任者）	職・氏名	東京都医学総合研究所 ゲノム医学研究センター 主任研究員 渡邊伸昌
	連絡先	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 Tel：03-5316-3100 E-mail：watanabe-nb@igakuken.or.jp
研究対象者	共同研究機関において結節性多発動脈炎など難治性血管炎が疑われ、組織病理による診断を受けた患者	
試料・情報	取得の方法	血液検体に加え、診断のために採取した組織検体のうち病理診断後の残余検体、および臨床所見や血液検査等の臨床データを取得。
	利用目的及び 利用方法	結節性多発動脈炎をはじめとする原因不明の血管炎症候群の新たな治療法の開発を目的として、病理学および分子生物学的（遺伝子発現、タンパク質発現）解析を行い、臨床所見や血液検査等の臨床データおよび治療反応性との関連を明らかにする。
試料・情報の他機関への 提供の有無	あり ・ なし	
「あり」の場合：機関の 名称及びその長の氏名)	地方行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター： 院長 榎山 鉄矢 地方行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩北部医療センター： 院長 高西 喜重郎 地方行政法人 東京都立病院機構 多摩南部地域病院： 院長 大貫 明	
利用し、又は提供する試 料・情報の項目	解析に供する試料：側頭動脈検体、末梢血検体 解析に供する情報：上記試料の分子生物学的解析によって得られたデータ および 臨床データ（臨床所見や血液検査等）	
利用する者 の範囲	研究機関	地方行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター
	研究責任者	高増英輔
	研究機関	地方行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩北部医療センター
	研究責任者	杉原誠人
	研究機関	地方行政法人 東京都立病院機構 多摩南部地域病院
研究責任者	知念直史	
利用又は提供の停止	研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料情報の利用又は他の研究機関への提供を停止します。	
(受付方 法)	郵送	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 ゲノム医学研究センター 主任研究員 渡邊伸昌
	メール送信	<a href="mailto:watanabe-nb@igakuken.or.jp">watanabe-nb@igakuken.or.jp</a>
	研究所窓口	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所S棟1階
	電話	03-5316-3100
研究計画書等の入手又は 閲覧	研究対象者又はその代理人の方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。	
(入手・閲覧の方法)	上記(受付方法)に記載の各連絡先へご相談ください。	
個人情報の開示手続及び 手数料の額	「公益財団法人東京都医学総合研究所個人情報の保護に関する規程」の定めるところによります。	
研究対象者等及びその関 係者からの相談等への対	本課題の研究責任者（渡邊伸昌）あてお問合せください。	